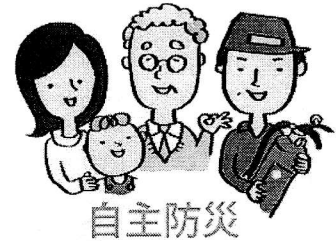


防災かわら版

第2つつじが丘自主防災会



災害時に備えて七つ道具

「防災うしく」で避難指示が出た場合、指定避難所に咄嗟に避難するのではなく、水害、土砂崩れ、家屋半壊、倒壊などをきちんと判断して、ご自宅に支障（被害）がない場合は「在宅避難」が一番安全です。その際に食料・水などの備蓄を準備しておいてください。避難する場合も下記のものを持ち出してください。

備えておきたい防災・減災7つ道具

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 缶詰食・水 | → 1人3L×3日分 |
| 2. 簡易トイレ | → 断水に備えて |
| 3. 手まわし充電ラジオ | → 情報取得 |
| 4. ソーラーつき充電器 | → スマホの充電 |
| 5. 保温アルミシート | → 冷え込み対策 |
| 6. 食品用ラップ | → お皿替わりや止血 |
| 7. ウェットティッシュ | → 手ふき身体ふき |

■断水に備えて、水は必須です。最低で三日分の備蓄が必要です。

水は一人一日3リットルを三日分必要です。かさばりますが、家の中の安全な場所、何時でも取り出せる場所に保管してください。

■電気ガスが止まっても、すぐ食べられる非常食を三日分用意してください。

■簡易トイレを用意してください。地震等で電気ガス、水道が停止した場合、水洗トイレは使えません。簡易トイレは、ホームセンターにあります。

■情報を得るためには、ラジオ（電池式）、スマホのバッテリーを用意してください。

■冬場には必要です。保温アルミシート。ホームセンターにあります。

■断水で食器も洗えません。その時のために（食品用ラップ）を用意してください。

■ウェットティッシュ、トイレットペーパー、生理用品を用意してください。

◎災害用品はホームセンター、ドラッグストアにあります。